

第1回実行・代表委員会あいさつ

校長 北 保志

校庭の桜の木が大きな枝を伸ばし、新葉が緑を濃くしています。先日のPTA総会では、本年度スタートしてから1ヶ月月間の学校の様子や生徒の学習や部活動などの様子について、パワーポイントで話をしました。その時のパワーポイントの資料は、本校ホームページ・校長室に掲載していますのでご覧いただければと思います。

さて、本日は、各学年の授業の様子をはじめ、本校の特色ある取組としての「朝読書」「わたしのけんこうにつき」「STT (ショート富雄タイム)」のようすを紹介します。どの教科も、真面目に積極的に取り組んでいる様子が映像を通して理解していただけるのではないのでしょうか。また、先週実施しました中間テストで、その成果が出たのではないのでしょうか。

5月21日(木)に実施した全校集会では、生徒会長が「挨拶の大切さや全校生徒が気持ちのいい挨拶をしていきましょう」と全校生徒に呼びかけてくれました。3月末から、市民体育大会までの表彰では、体育館の舞台がいっぱいになるほど、素晴らしい活躍をしてくれました。この表彰を全校生徒で喜び合うことができました。私の方からは、「●今年から全校集会を中間・期末テストの最終日に実施すること。●中間テストはどうであったか。特に、1年生にとっては、初めてのテストで小学校とは大きな違いがあったと思う。今回のテストの経験を次回以降に活かしてほしい。●来週は修学旅行・校外学習という大きな行事を実施する。各学年で今まで準備してきたことを活かし、当日は、それぞれの目標が達成されるように。また、校訓「友愛・自主・活力」が達成されるように、富雄中学生として取り組んで欲しい。●そして、昨日の朝も大阪府豊中市で登校中の小学生の列に乗用車が突っ込み、子どもを含む数名が負傷するという、痛ましい事件があった。登下校や校外学習では、マナーを含め交通安全には十分注意すること。」などについて話をしました。

その日の午後に、鳥見小学校へ出向き、6年生を対象に出前授業を行いました。中学生が防災伝道師として「生徒会で取り組んでいる「抜き打ち避難訓練」や募金」「昔からの防災訓練を学ぶ」「液状化被害の特徴とその分析」「訓練から学ぶ防災」の4つのテーマでポスターセッション形式の発表をしました。この取組を通して、小学生は中学生へのあこがれを持ち、頼りにされる中学生の心には「頑張らなければ」という自尊感情が芽生えたり、中学校の情報が小学校にもたらされることで、中学校へ進学する小学生の不安が解消されたりするきっかけになったらと思っています。そのことが、小中一貫教育の効果の一つであると考えます。

最後に、本年度、実行・代表委員を引き受けていただきありがとうございます。昨年度に引き続き、学校に足を運んでいただき、学習・給食・部活動等の様子を、実際見ていただく機会を設けたいと思います。1年間よろしくお祈りします。

なお、当日のパワーポイント資料や日ごろの学校の様子は、本校ホームページに掲載していますので是非ご覧ください。